

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします



豊里

元気な掛け声で綱を引き合い

「第32回子ども綱引き大会」(豊里町子ども会育成会連合会主催、遠藤たえ子会長)は6月25日、豊里公民館大ホールで開かれ、熱戦が繰り広げられました。
10行政区から16チーム、総勢112人の児童が出演。元気な掛け声とともに、懸命に綱を引き合う児童に、保護者からは大きな声援が送られました。予選リーグを勝ち抜いた上位8チームが決勝トーナメントに進み、仲町・川前つばき子ども会が優勝しました。

古里の思い出話に花を咲かせ

「仙台米山会総会並びに懇親の集い」(瀬戸憲吾会長)は6月4日、仙台市宮城野区の仙台ガーデンパレスで開かれ、約40人が出席し、親睦を深めました。
総会には、仙台市近郊に住む米山町出身の会員ほか、市議会議員、関係者が出席。総会後の懇親会では、古里の発展を願いながら、昔話や近況報告に花を咲かせました。参加者には、米山産のトマトやキュウリが配られ、思わぬ贈り物に喜びもひとしおでした。



米山



迫

交通死亡事故ゼロ4千日達成

「交通死亡事故抑止功労表彰式」は6月21日、市役所迫庁舎で開かれ、市交通安全対策協議会と佐沼警察署から森地区コミュニティ推進協議会(鈴木香会長)へ褒状が贈られました。
同地区は2006年6月から交通死亡事故ゼロを継続しており、6月3日に4千日を達成。鈴木会長は「今後も地区一丸となって交通安全運動に取り組み、交通死亡事故防止につなげたい」と決意を新たにしました。



石越

和やかな中にも熱気あふれる

「ふるさとスポーツ祭石越大会ニュースポーツの部」は7月2日、石越総合運動公園と石越公民館で開かれ、ターゲットバードゴルフ、グラウンドゴルフ、ユニカールの3種目に約200人が参加しました。
各種目とも幅広い年代の選手が出演し、和やかな雰囲気の中でも闘志を燃やし、熱気あふれる大会となりました。熱戦の結果、ターゲット・バードゴルフが遠沢区A、グラウンド・ゴルフが第9区、ユニカールは遠沢区が優勝しました。

地域内の防災時連携を再確認

「登米地区総合防災訓練」は6月11日、登米町内で実施され、地区自主防災組織や市消防団登米支団などから約530人が参加しました。
訓練は、震度6弱の地震が発生したことを想定。被害状況、住民の安否確認や災害対策支部への報告対応などを訓練しました。参加者からは「地域の危険箇所を事前に把握し、住民に周知しておく必要がある」などの意見が寄せられ、関係機関と防災体制を再確認しました。



登米

花菖蒲まつりに多くの来場者

みなみかた花菖蒲の郷公園のハナショウブ約250種類60万株が、6月中旬から月末にかけて見頃を迎え、大勢の見物客でにぎわいました。
「みなみかた花菖蒲まつり」は6月11日に開かれ、県内外から千人余りの来場者が訪れました。まつりは、大嶽山観音太鼓や南方文化協会による舞踊などが披露。広場では、ジュニアリーダーによる水ヨーヨー釣りなどのイベントが催され、来場者は楽しい一日を過ごしました。



南方



東和

話題が尽きず楽しいひととき

「東京みやぎ東和会総会」(阿部敏彦会長)は6月3日、東京都台東区上野のグリーンパークで開かれ、会員ほか、東和町出身の市議会議員、区長会長など、約50人が出席しました。
懇親会は、歌や踊りで盛り上がり、新たにオープンした道の駅三滝堂の話題など、話は尽きませんでした。会場では、東和町産の特産品などが販売され、会員らは懐かしい古里の味を買い求めていました。



津山

紙芝居で交通ルールのお勉強

津山子育て支援事業「ぼんぼこ広場」による交通安全教室は6月14日、津山子育て支援センターで開かれ、参加した子どもたちは、保護者と一緒に交通ルールを学びました。
教室では、津山地区交通安全指導隊(山形智章隊長)と登米署柳津駐在所長、同横山駐在所長が大型紙芝居を使い、物語を読み聞かせ。子どもたちは、目を輝かせながら、道路の正しい横断の方法や飛び出しの危険性を知り、交通ルールを守ることを誓いました。

秋の豊作を願いさなぶり祭り

「さなぶり祭り」(中田文化協会主催、小野寺俊彦会長)は6月11日、中田農村環境改善センターで開かれ、約300人の来場者でにぎわいました。
さなぶり祭りは、田植えを無事に終えたことに感謝して、開かれる催し。毎年開催されており、町内外から多くの人々が訪れる一大イベントです。ステージでは、子どもたちの力強い太鼓がオープニングを飾り、舞踊や民謡など披露。来場者から大きな拍手が送られ、出演者と共に今年の豊作を願いました。



中田